

Oracle B2B 11g

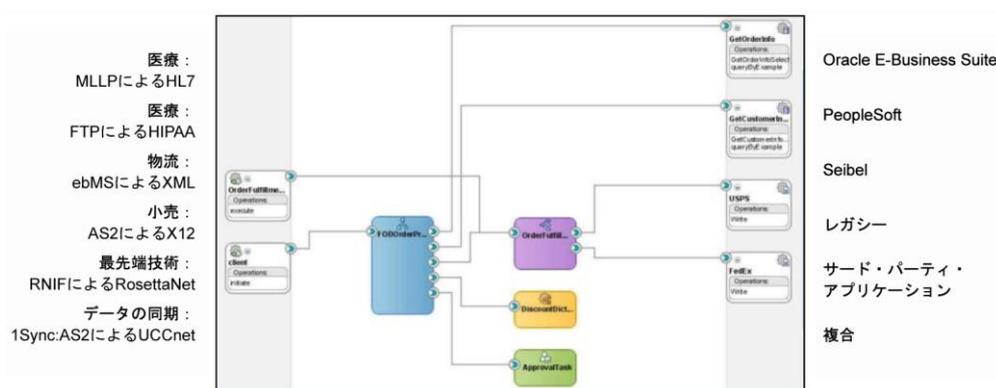
ORACLE B2B

機能

- Healthcare
 - HL7
 - NCPDP Telecom / Script
 - HIPAA
 - HIPAA外部コード・リスト
 - NCPDP Telecom
 - NCPDP Script
 - X12N
 - UCS
- EDI
 - UN/EDIFACT
 - EDIFICE
 - EIDEL
 - EANCOM
 - EIDX
 - スクリプト
 - SIMPL - EDI
 - 内国歳入庁
 - ASC X12
 - X12F
 - VICS EDI
 - CHRY、Ford、GM
 - ISA
 - UCS
 - WINS
- 一般
 - OAGIS
 - TDDC
 - UB92
 - STAR
 - cXML
 - xCBL
 - XSD / DTD
 - W3C XMLスキーマ
 - 位置指定フラット・ファイル
 - カスタム・ドキュメント
- パッケージング
 - MIME、SMIME
 - XMLDSig、XMLEncrypt
 - SOAP
- 転送
 - Oracle AQ、JMS
 - ファイル、FTP、FTPS、SFTP
 - HTTP、HTTPS
 - SMTP、IMAP、POP3
 - MLLP、TCP/IP
 - Web サービス (アウトバウンド)
- メッセージ交換
 - AS1、AS2
 - ebMS
 - RNIF
- 取引先パートナー管理
 - CPA / CPP
 - セルフサービス/クローニング
 - 契約の自動生成
 - 取引先パートナー停止時間/スロットリング

Oracle B2Bには、小売業者、納入業者、製造業者などのビジネス間において、セキュアで信頼性の高いドキュメント交換を実現する機能が備わっています。このタイプのE-Commerce、つまりB2Bには、充実したビジネス・ドキュメント、従来のビジネス・プロセス、業界標準のメッセージ・サービスが含まれており、エンド・ツー・エンドのビジネス・プロセスを管理するためのアーキテクチャが必要となります。

Oracle SOA SuiteのコンポーネントとしてのOracle B2Bはこの課題に対応すると共に、統合されたビジネス・プロセス・プラットフォーム、エンド・ツー・エンドのインスタンス追跡、可視化、監査、プロセス・インテリジェンス、ガバナンス、セキュリティを提供します。(Oracle B2B、Oracle BPEL Process Manager、Oracle Business Rules、Human Tasks、Oracle Mediator)



製品概要

Oracle B2Bは企業へのエントリ・ポイントであり、以下を実現します。

- ドキュメント管理
- 転送および交換の管理
- パートナー管理
- レポートおよびモニタリング
- システム管理

ドキュメント管理

Oracle B2Bでは、個別の規格で定義されているように、ドキュメントの定義、検証、標準化/翻訳、ID、関連付け、バッチ処理、ルーティング、エンベロープの作成が可能です。翻訳とドキュメント・エディタにはEDIFECSTMを使用しています。

転送および交換の管理

Oracle B2Bでは、多数の転送サービスとメッセージ・サービスがサポートされており、セキュアで信頼性のあるメッセージ送受信が可能です。ユーザーは、プロトコル、トランスポート・パラメータ、チャンネルの属性、変換パラメータ、セキュリティ要件をそれぞれの規格の範囲内で定義できます。

- 転送: Oracle AQ、JMS、File、FTP、FTPS、sFTP、HTTP、HTTPS、SMTP、IMAP、POP3、MLLP、TCP/IP
- メッセージ・サービス: AS1、AS2、ebMS、RNIF

Oracle B2B

機能 (続き)

- 一般機能
 - ドキュメントの標準化/翻訳/自動再試行/再送信/順序設定
 - 受信確認: 自動生成/消費
 - バッチ処理
 - エンベロープの作成
 - 大容量ドキュメントのサポート
 - 共通のユーザーIDとポリシー・ストア
 - ロールおよび権限ベースのユーザー認可
 - ペイロードの不明瞭化
 - SSOサポート
 - 管理タスクを実行するコマンドライン・ユーティリティ
 - カスタム・レポートを記述するためのJavaメッセージ・インスタンスAPI

おもな利点:

- 使いやすいユーザー・インタフェース
- 包括的なパートナー管理
- 広範なプロトコル・サポート
- EDIFECSTMの使用
- プロトコルの組合せ
- スケーラブルな標準ベースのアーキテクチャで構築
- B2B E-Commerceのすべての企業要件に対応する単一のプラットフォーム
- Oracle WebLogic Serverのテクノロジー・スタックが基盤
- Oracle Fusion Middlewareを使用した完全な管理
- Oracle E-Business Suiteにシームレスに統合

関連製品とサービス

- Oracle SOA Suite
- Oracle JDeveloper

注: Oracle B2Bはマルチプロトコル・サーバーです。"アダプタ"と呼ばれるEDI、Healthcare、RosettaNet、ebXML関連の機能を使用するには別個にライセンスが必要となります。

パートナー管理

Oracle B2Bを使用すると以下について定義できます。

- **パートナー・プロファイル** - パートナーID、連絡先、セキュリティ、アクセス、サポートされているドキュメント、通信チャンネル
- **パートナー契約** - 利用可能なパートナー・プロファイル内の同意事項。パートナー、ドキュメント、配送の方法、SLA、ID

特長:

- パートナー・コミュニティ間の複数あるプロトコルを容易にサポート。パートナーごとに、複数のプロトコルに対して提供されるさまざまなサポート
- 全面的な相互関係の監査
- サービス・レベル設定: 確認までの時間、実行までの時間、リトライ回数、圧縮、オリジナルの否認不可、受信の否認不可、暗号化

オラクルのUnbreakable Securityを基盤とした複数レベルのセキュリティ・サポート

レポートおよびモニタリング

Oracle B2Bでは以下が使用できます。

- **パラメータ化されたレポート** - メッセージ・アクティビティの追跡 (ビジネス、アプリケーション、ワイヤ、エラー、対話のレポート)
- **メトリック** - アクティブなパートナー、作業中のドキュメント、処理されたメッセージ、平均処理時間、平均メッセージ・サイズ、エラー
- **Oracle Business Activity Monitoring (Oracle BAM) との統合** - Oracle BAMとのシームレスな統合によって、リアルタイムBAMダッシュボードを使用したB2Bインスタンス・メッセージのリアルタイム更新を取得

システム管理

Oracle Enterprise Manager 11g : Fusion Middleware Control

- Oracle B2Bアプリケーションの管理
- エンド・ツー・エンドのフローおよび統計の表示
- ログ・ファイルの構成と表示
- メッセージの状態、複合プロセス、スループット、実行時間の監視

Oracle WebLogic Server 11g : 管理コンソール

- アプリケーションとサービスの管理と調整
- セキュリティの管理: キーストア、SSL、ユーザーとグループ、ロールとポリシー

設計

- **Oracle B2B** : B2B環境を構成し管理するWebベースのUI
- **ドキュメント・エディタ** : ドキュメントのガイドラインを定義するWindowsベースのコンポーネント
- **Oracle JDeveloper** : サービスを構成するためのB2B構成ウィザード

追加情報

詳細については、以下のURLを参照してください。

<http://www.oracle.com/technetwork/jp/middleware/b2b-integrations/overview/index.html>



Oracle is committed to developing practices and products that help protect the environment

Copyright © 2009, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved.

本文書は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載される内容は予告なく変更されることがあります。本文書は一切間違いがないことを保証するものではなく、さらに、口述による明示または法律による黙示を問わず、特定の目的に対する商品性もしくは適合性についての黙示的な保証を含み、いかなる他の保証や条件も提供するものではありません。オラクル社は本文書に関するいかなる法的責任も明確に否認し、本文書によって直接的または間接的に確立される契約義務はないものとします。本文書はオラクル社の書面による許可を前もって得ることなく、いかなる目的のためにも、電子または印刷を含むいかなる形式や手段によっても再作成または送信することはできません。

Oracleは米国Oracle Corporationおよびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称はそれぞれの会社の商標です。

Hardware and Software, Engineered to Work Together